



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」
— You are the key —

高田ロータリー今年の
スローガン

「友情を深め合い、
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン
2560地区ガバナー 佐々木昌敏
高田ロータリー会長 齋藤 尚明
幹事 牧野 章一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

第38回例会 ■ 4月10日(金)

No.35

会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆様こんにちは。今年度第38回例会です。
此の処暖かかったり寒かったりですが桜の花は
かなり咲きだしました。天気さえよければ週末は
ものすごい人出になるのではないのでしょうか。

今年はいつもの年と違って、梅、桜、椿、こぶし、
木蓮、水仙…とにかくいろんな花が一斉に咲きだ
しました。いつもなら時期がずれて咲く花々がま
さに百花繚乱、咲き乱れているという感じです。

今年の観桜会には新幹線効果もあいまって多く
の人が来てくれればと思います。

また今朝のニュースで株価が一時2万円を突破
したとの事で早くその勢いが地方に波及してくれ
ればと思います。

本日の講話はカナダ人の英語助手 (ALT)、マ
シューヘッドランドさんです。『カナダ人から見
た日本酒』というお話をして頂きます。先程少し
お話しをしたら日本語もかなりお上手で、ジョ
ークも言ったりして楽しいお話が期待できそう
です。よろしくお祈りします。

出席報告

出席率 98.18%

講話

カナダ人から見た日本酒



外国語指導助手 (ALT) マシュー・ヘッドランド様

マシューはカナダのトロント市出
身で、8年程前に関西学院大学留学
で一年間留学、そしてカナダの大学
で日本語、日本学を専門して卒業し
ました。日本、そして上越が大好きです。日本酒
も大好きです。

メイクアップ

牧野章一君 (4/5(日) RA 会長・幹事会、次年度
エレクトセミナー)

齋藤尚明君・羽深耕時君 (4/8(水) 上越プロバス
クラブ定時総会)

委員会報告

親睦委員会

会員お誕生日 各お祝い

4/17 観桜会のご案内

職業奉仕委員会

4/24 職場訪問 (移動例会：浄興寺) のご案内

会員インフォメーション

大島 誠君——4/24 台湾映画祭のご案内

幹事報告

配布物：週報No.34、2015-2016年度委員会配属表
回覧物：ガバナー月信4月号、高田自衛隊広報誌
「妙高2号」、台湾映画祭パンフ

初めてマシューが「日本酒」に出会ったのは、カナダの寿司屋でありました。可愛い店員さんに「Hot Sake」というものを勧めら、それまで飲んでいたワイン、ウイスキーなどはいつも常温で、初めて「熱燗」を飲んで刺激的でした。お猪口で出されて、ショットグラスのウイスキーと同じように一気に飲むのだらうという勘違いもしました。それが、日本酒そして日本の文化との初めての出会いでした。

初めて日本に来た時、「お酒」を飲むのが楽しみでした。でも、居酒屋さんで「お酒ください」と注文したら、ワインがでました。カナダでは「sake」を言うと日本酒が出ますが、日本では、「nihonshu」と言わないとアルコール類全部という意味になってしまいます。

お正月に神社に行って、日本酒を頂きます。宴会の始まりも日本酒で乾杯。やっぱり日本酒は文化の大事な一部と感じました。

最初に日本に来て日本酒を勧められたのが、中学校の用務員さんと会話の中でした。漕舟と吟田川を勧められました。早速ナルスに買いに行きましたが、大きなスーパーよりその地域に行って買わないといけませんでした。

日本酒は美味しいことは当たり前。ですが、外

国人に人気がないようです。新潟のPRも足りないし、何でもっといい評価をされないのでしょうか？

調べてみますと外国では今お酒が発展しています。現在アメリカで6つの酒蔵ができて、カナダにも一か所。自分のふるさとでは、居酒屋とラーメン屋と共に「日本酒」が増えてきました。現地の人々の知識も上がってきて、ふるさとのトロント市では上越と同じように「酒祭り」もあります。でも、新潟の酒がなかなか出ないです。

そこで素晴らしい会に出会いました。「Niigata Sake Lovers」(新潟地酒を愛でる会)という会では、日本酒、日本食、そして日本の文化を大事にしている会です。その活動のひとつは、米の田植えから、酒を自分たちで作る経験もさせていただきました。「つなぐ」という名前が付けられました。人とのつなぎ、出会いを大事にして、思い出を大事にして作った日本酒です。

今度、新幹線もできましたし、観桜祭の季節なので、せっかくお客さんが新潟に来ていますので、新潟の一部、新潟の酒、食文化、日本の文化をさらに発展して、頑張っていきたいと思います。(国際奉仕委員長：チャーリー)

高田RAC主催 春のイベント【おまんた越後上越高田の街を楽しみないやあ〜♪】を終えて

高田RAC 会長 永井 真伊 君

4月11日(土)当クラブ主催で春のイベントを開催致しました。高田RCの皆様には定例会でご案内をさせていただきお時間を頂戴し、また多数ご参加頂きました事を会員一同御礼申し上げます。

当日は、新潟RCの高橋地区RA委員長と奥様、高田RCの皆様、友好地区から長野・群馬のRACの皆様、当地区内RACの皆様、当クラブOB、ビジターの皆様にご参加いただき、総勢32名で開催する事が出来ました。

今回、ロータリアンの皆様や他クラブのアクターと懇親を深めたいという想いの他、多くの方に高田の魅力を伝えたいという事で企画致しました。又、現在男性10名・女性5名の計15名で活動しておりますが、会員増強に繋がる良い機会だと考えビジターにもご案内させていただきました。

第一部では街中散策という事で本町通りを中心に昔ながらの町家を見学し、当クラブの会員で担

当を決めて各見学ポイントでご説明させていただきました。

第二部では、高田公園のお花見会場をご案内した後は高田小町に場所を移し、高田ならではの酒とお料理を輪になって囲みながら和気藹々と楽しく過ごさせていただきました。

この度の街中散策やお花見は高田RACの新しい取り組みとして企画・運営をしましたが、ご好評のうちに無事終える事が出来ましたのも、日々ご支援ご協力を頂いている高田RCの皆様のお力添えの賜物だと感じております。またこの度のイベントで新たに2名の仲間を迎え、会員数計17名になりました事を併せてご報告させていただきます。

まだ未熟な私達ですが、行事を通して成長しながら共に活動出来る仲間を大切に、日々精進していきたいと思っております。この度はありがとうございました。

